

### 記入例 (通学形態変更届)

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、記入欄は速やかにご提出ください。

**③奨学生番号**  
奨学生番号が発行されている場合は必ず記入してください。  
奨学生番号を記入する場合は④、⑤の記入は不要です。

**⑥自宅外への入居日**  
・転居と同時に自宅外通学の要件を満たす場合は転居日を記入してください。  
・転居を伴わずに自宅外通学の要件を満たした場合は自宅外通学の要件を満たした日を記入してください。(例：同居していた生計維持者が転居した場合、一人暮らしになった日。)

**⑦契約期間**  
・賃貸借契約書に記載された契約期間を記入してください。  
・契約期間が切れている場合は更新後の契約期間を記入し、契約期間を更新したことのわかる書類も併せてご提出ください。

**⑧家賃・寮費発生年月日**  
・契約の開始日から家賃が発生している場合は契約の開始日を記入してください。  
・契約に特約があり、契約開始日より後に家賃が発生している場合は実際に家賃が発生し始めた年月日を記入してください。  
・同居していた生計維持者の転居により自宅外要件を満たす場合は、自宅外通学の要件を満たした日を記入してください(⑥と同様)。

**⑨自宅外住所**  
・賃貸借契約書や入寮証明書に記載された住所を記入してください。

### 通学形態変更届(自宅外通学)

給付  
奨学生・予約採用候補者→学校  
→自宅外センター

学校名 日本学生支援機構大学  
学部・学科 奨学金学部 給付学科  
学年 1 年  
氏名(自署) 育英 友  
生年月日 西暦 2025 年 4 月 27 日  
学年番号 202411  
提出用印  
③ 照 査 号 5 2 0 0 4 0 0 1 1 1 1  
④ 採用候補者決定通知登録番号  
⑤ 通学届入力日

### 通学形態変更 自宅外通学

自宅外通学要件確認  
(該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) A B C D E F G  
⑥ 自宅外への入居日 西暦 20 25 年 3 月 25 日 入居  A  B  C  D  E  F  G  
⑦ 契約期間 西暦 20 25 年 3 月 25 日 ~ 西暦 20 27 年 3 月 24 日  
⑧ 家賃・寮費発生年月日(注) 西 20 25 年 3 月 25 日 入居  フリーレントにより、左に記載の年月日から家賃・寮費発生する場合☑を記入  住所変更はないが左に記載の年月日から自宅外要件に該当する場合☑を記入  
⑨ 自宅外住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 駒場マンション 3階 301号  
⑩ 生計維持者①(現住所) 氏名： 育英 太郎 (続柄： 父) 〒1543-0001  
⑩ 生計維持者②(現住所) 氏名： 育英 花子 (続柄： 母) 〒1543-0001  
⑪ キャンパス住所 〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町 10-7 JASSO 市ヶ谷  
自宅外要件  
⑫ その他やむを得ない特別な事情を連記する場合  
1. ①~④に当てはまらない場合は、給付月額および第一種奨学金貸付月額を変更しない(例：2025年4月1日から2025年4月1日までの契約期間で、家賃が4月1日から発生している場合は2025年4月1日)  
2. 入寮継続がある場合は、⑤の詳細②「入寮義務者」と記入してください。  
⑬ 家賃から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安)  
⑭ 家賃から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり以下(目安)  
⑮ その他やむを得ない特別な事情： 詳細： 詳細：  
⑯ 家賃から大学等までの通学時間が片道60キロメートル以上(目安)  
⑰ 家賃から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり以下(目安)  
⑱ 家賃から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり以下(目安)  
⑲ 家賃から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり以下(目安)

以上、自宅外通学に関する証明書類の提出が必要です。  
上記記載のとおり相違ないことを証明し、提出してください。  
(学校の証明) 20 25 年 4 月 27 日  
学校名 日本学生支援機構大学  
関係課長(※) 支援 次部  
学校番号 03 - 6743 - 0000  
区分 9 9 9 9 9 0 1  
支 援 三 部

**①提出日**  
・奨学生が学校へ提出した日を記入してください。

**②氏名**  
・氏名は必ず奨学生ご自身で記入してください。  
・機構に登録されている氏名表記で記入してください。  
(アルファベット表記不可)

**④採用候補者決定通知登録番号**  
**⑤進学届入力日**  
・進学する前に進学予定の学校を通じて提出する場合は④を記入してください。  
・進学した後、進学届を入力後に提出する場合は④、⑤ともに記入してください。

**⑩生計維持者(現住所)**  
・奨学生番号がない場合は、進学届で届け出た(又は届ける予定の)生計維持者を記入してください。  
・奨学生番号がある場合は、以下の①~③のいずれかのうち最も直前に届け出た生計維持者を記入してください。  
①進学届(当年度の予約採用者が該当)  
②スカラネット(当年度の在学採用者が該当)  
③在籍報告(昨年度以前の採用者が該当)  
・機構に届出済の生計維持者が記入されていない場合は不備になります。  
・生計維持者の住所は自宅外通学申請時点の住所を記入してください。機構に届出済の住所と相違していても構いません。  
・機構に登録されている氏名表記で記入してください。  
(アルファベット表記不可)

**⑪キャンパス住所**  
・主に通学しているキャンパス住所を記入してください。  
・通学しているキャンパスが複数ある場合は週の半分以上通学しているキャンパスを記入してください。  
・未記入は不備となります。

**⑫自宅外要件**  
①~④のいずれかに当てはまるものに☑を記入してください。  
①~④に当てはまらない場合は学業に関連したやむを得ない事由があれば⑤詳細欄に記入してください。  
学業に関連した事由でない場合は自宅外通学は認められません。  
・独立生計維持者は⑤詳細欄に独立生計維持者である旨を記入してください。  
・社会的養護の必要な者として採用された者は⑤詳細欄に社会的養護の必要なものである旨を記入してください。